8
August 2014
No.700

熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会

CONTENTS

- 巻頭言（会長　浦田　健二）……3
- 理事会……4
- 委員会報告（社会保険）……6
- 事業課報告……7
- 郡市会報告……8
  （天草郡市、山鹿市、上益城郡、八代、熊本市、菊池郡市、阿蘇郡市、下益城郡、玉名郡市、荒尾市、宇土郡市）
- 新入会員……16
- 会務報告……17

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

御立岬の海水浴場です。梅雨が明け、連日暑い日が続いています。多くの人々が夏を満喫しに海に来ていました。
やっぱり真夏は海に行きたくなりますね。

（Y.N）

歯科界の変革を進める中で

会長　浦　田　健　二

今年の夏も猛暑が続きますが、如何お過ごしでしょうか。

６月28日に開催された代議員会も無事終了する事が出来、我々執行部の任期も残すところ１年を切りました。会員の皆様のご理解と、ご協力の御蔭で順調に会務を執行させて頂いて居ります。

がん患者医科歯科連携事業は、19のがん拠点病院との調印も終わり昨年以上のペースで連携が進んでおります。更に拠点病院以外からも問い合わせが来ており今後も大きく進んで行くものと思います。

リハ病院との連携モデル事業は、４月からの３カ月で70件以上の紹介が有り、予想以上の進み方をしております。今まで以上の協力歯科医を募り体制を強化していきたいと思います。

糖尿病と歯周病の連携モデル事業は、まだまだ限られた範囲での事業ですが、興味深いデータが出てきており、何れ会員の皆様に報告できると思います。

フッ化物洗口事業は、学校歯科医の先生方を中心に会員の皆様の多大な御協力の御蔭で少しずつ進んで来ております。今後も県、県教育庁としっかりと連携して行きたいと思います。

まだまだ、委託事業等様々な事業を抱えて居りますので、会員の皆様には色々とご負担をかける場面も有るかと思いますが、歯科界の変革を進める中での胸突き八丁だと思っておりますので、更なるご協力をお願い致します。

10月12日、13日に社会歯科学研究会の秋期研修大会が、熊本県歯会館で開催されます。その中で熊本県歯の連携事業について報告をする予定です、全国から多くの関係者が御集りに成りますので、是非会員の皆様にも御参加宜しくお願い致します。

所で、私は陶磁器が好きで、時間が取れると色々な窯元を訪れる事が有ります。

最近萩焼の三輪窯を訪ねました。三輪和彦先生に作品を見せて頂き、鬼萩の素晴らしさに感激し、先生のお父様で有られる、人間国宝の11世三輪休雪（壽雪）作の御茶碗で、抹茶を頂き、至福の一時を過ごさせて頂きました。その折のお話の中で、先生のお兄様、12世三輪休雪先生の1990年龍作時代の作品が日本歯科医師会館に有る事をお聞きしました。卑弥呼山と云う作品でロビーエントランスから１階大会議室へ下りる階段の途中に展示してあるとの事で、搬入時和彦先生も立ち会われたとの事でした。

何年も会館に行きながら、大きなオブジェが有るぐらいにしか思って居りませんでした。

後日会館を訪れた時、改めて作品を見て、その素晴らしさに圧倒され、この様な美術品を選ばれた、先達の先生方の見識に感服致しました。

忙しい、と云う字は心が亡いと書きます。いくら会議や会務の為とは言え、心に余裕が無ければ、見える物も見えなくなるという事を改めて感じさせられました。

※「卑弥呼山」の写真をカラーで裏表紙に掲載しております。

理事会報告

これまで以上に 一日一日を大切に

― 第14回理事会 ―

７月22日(火) 午後７時より県歯会館第１会議室において浦田会長他全役員、伊藤学院長出席のもと議長を浦田会長として第14回理事会が開催された。

１．開会：中嶋副会長

２．挨拶：浦田会長

梅雨も明けて、いっそう猛暑になりました。体調管理には十二分にご留意下さい。

さて、６月28日に開催された定時代議員会が無事に終了し任期も1年弱となりました。しかし、この任期も事業年度を考えれば約８ヶ月しかないことになります。そう考えるとこれまで以上に１日１日を大切に、時間を大事にしながら会務を進めていかなければならないと改めて思うところです。

代議員会に関連して、熊本県学校保健功労者表彰について、本年度は25名の先生方が受賞されることになりました。先生方のご努力に敬意を表したいと思います。この表彰式については、例年９月の臨時代議員会の際に熊本県健康福祉部長より表彰状の授与を行っていただいておりましたが、９月の臨時代議員会がなくなったことから、今年度から適切な時期に表彰式を執り行うことができません。寂しく思いますが致し方ないところで、こういうところにも一般社団法人への移行に伴うシステム変更の影響があることを実感しています。また、新財政支援制度、県委託事業、医科歯科連携事業、フッ化物洗口事業等について、各所管においてご尽力いただいているところですが、これらもすべてが必ずしも円滑に進むとは限りません。色々な面で問題は付き物ですが、ひとつひとつクリアして、着実に進めていくということが大事だと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

『大学』の中に『苟（まこと）日に新たなり、日日に新たなり、又日に新たなりと」という言葉があります。これは、人間は時々、刻々変化し進歩して変わらねばならないという意味なのですが、我々もこのような事業を進めていく中で、事業を通して自分自身も進化していかなければならないものと思っています。日々新たな思いで進歩しながら、残りの任期を皆さんと一緒に一生懸命に取り組んで参りたいと思いますので宜しくお願いいたします。

３．平成26年度会務報告

総　　務：新財政支援制度意見交換会、第13回理事会、第23・24・25回常務理事会、第２回副会長会議、くま歯キャラバン隊（八代・宇土郡市)、定時代議員会、第５回諸規則・規程改正検討臨時委員会、第３回日歯議事運営特別委員会、第176回日歯定時代議員会、社会歯科学研究会総会・公開研究集会、九州地方社会保険医療協議会熊本部会、県医療対策協議会

学　　術：救急救命講演会、ＧＣ共催学術講演会

社会保険：社会保険個別相談会、保険個別指導、社会保険講演会、レセプトチェックセンター、荒尾市歯会社会保険研修会、各郡市社会保険担当者会

地域保健：県健康づくり県民会議、熊本市歯会糖尿病・歯周病医療連携事業説明会

広　　報：「熊歯会報」７・８月号編集

学校歯科：歯及び口腔の健康づくり指導(フッ化物洗口説明会)、県ＰＴＡ教

育振興財団審査委員会、県学校保健会定時評議員会、県学校保健会臨時理事会、第85回日学歯総会、県学校保健功労表彰並びに学校保健及び学校安全表彰審査会、県学校保健会表彰審査会

医療対策：医療相談・苦情事例報告

センター・介護：九州山口口腔ケアシンポジウム打合せ、レセプトカルテ・会計チェック、在宅歯科医療推進事業ワーキング委員会、在宅歯科医療研修会

総務・厚生・医療管理：がん連携運営協議会、がん連携運営説明会、県がん診療連携協議会、第20回相談支援・情報連携部会、県健康づくり県民会議

学　　院：第１回学院講師定年・選定基準検討委員会、学院研修旅行

国保組合：第２回全歯連調査委員会、国保組合監査、国保理事会、全協事務(局) 長研修会、全協理事長・役員研修会、県国保連合会通常総会

事 業 課：第６回奥様医業経営塾第４講・第５講

４．報告事項

１．退会会員について

・故　吉田　皓一　会員（終身／八代）
　75歳　平成26年７月２日　ご逝去

２．地域保健委員会委員の委嘱について

蔵本　茂禎　会員（荒尾市）
平成26年７月１日付

７月25日(金) に開催された地域保健委員会において委嘱状の伝達が行われた。

３．表彰について

・平成26年度熊本県学校保健功労表彰者
熊本県学校保健功労表彰及び学校安全表彰審査会（６月25日開催）において25名の会員の受賞が決定した。なお、９月の臨時代議員会がなくなり、表彰式ができないことから受賞者へは表彰状を直接送付する。

４．既存生活保護法指定医療機関の指定再申請について

これまで自動更新されていた生活保護法指定医療機関の申請について、法改正に伴い本年７月から来年６月までの間に再申請が必要となった。このことについて、熊本市以外の医療機関へは行政からの通知がなされないため、熊本市以外の会員については７月15日の会員発送時に通知した。

５．TOOTH FAIRYからの歯科ボランティア募集について

日本財団が熊本県で開催するサマーキャンプへの歯科ボランティアについて、本会会員１名（TOOTH FAIRY参加歯科医師）が対応する旨の報告がなされた。

６．定時代議員会（６月28日開催）の決定事項の会員通知について

定時代議員会の決定事項については、７月15日の会報発送時に同封し全会員へ通知した。

７．定款の一部改正に伴う行政への認可申請及び熊本地方法務局への登記手続きについて

熊本県医療政策課、及び司法書士に確認したところ、今回の定款の一部改正は、用字・用語の統一を主としたもので、事業・役員の権限や代議員の権限の変更等の重要な条文は改正していないので、行政並びに熊本地方法務局に対し、届出する必要性は無いとのことであったため、改正に伴う手続きは行っていない旨の報告がなされた。

８．平成26年度三師会懇談会について

８月４日(月) 午後７時より開催されることから、日時、場所、出席者を決定した。

なお、懇談会のテーマとして、新財政支援制度（基金）における、事業主（団体）の負担等についての情報交換を考えている。

９．協会けんぽの「職場でスモールチェンジ」支援事業について

同事業については、本会も日本歯科医師会の標準的な成人歯科健診を活用し

協力することになっており、その内容とパンフレットについての紹介がなされた。また、事業を進めるにあたって協会けんぽと覚書を取り交わすこととなっており、７月31日（木）に県歯会館において、覚書書締結式を執り行うことが併せて報告された。

10. 平成26年度医療連携戦略（糖尿病と歯周病）について
糖尿病と歯周病・医療機関連携事業の歯科医療機関における活動事例、及びその効果についての報告がなされた。このことは８月23日（土）に開催される各郡市地域保健担当者会においても主要テーマとし、各郡市の担当者に詳細な活動事例を報告するとともに、医療機関連携ネットワークへの会員の積極的な参加を引き続き呼びかけていきたい。

11. 平成26年度社会歯科学研究会（秋期研修会in熊本）への対応について
10月12日（日）、13日（月・祝日）に県歯会館において開催される。本会は２日目を主催することとなっており、本会で事業展開している医科歯科連携事業を講演会のテーマとする。今後の実行委員会において詳細を詰めていく予定となっている。

12. 大規模災害時に必要とする資材について
災害時の身元不明者の確認作業等で必要な資材・器材の準備を行っており、その収納場所として、本会館３階の連盟室に専用のキャビネットを設置した。また、身元確認作業において歯科医師であることがすぐ分かるようにするために専用の帽子を作製・購入した旨の報告が併せてなされた。

13. 事業企画書について
・学術委員会
「日歯生涯研修セミナー&会員発表」
開催予定日：平成26年11月30日（日）
・センター・介護委員会
「口腔保健センター医療対策研修会」
開催予定日：平成26年８月28日（木）

14. 事業実施報告について
・センター・介護委員会
「在宅歯科医療推進事業」研修会
開催日：平成26年７月５日（土）
午後３時
開催場所：県歯会館

15. 里親制度の会員への周知依頼について
熊本県子ども家庭福祉課より「里親制度」についての周知依頼を受けて、７月31日の全会員発送時に、同制度の案内チラシを同封し周知する。

16. 会計６月末現況について

17. その他
・書籍の紹介について（浦田会長）

５．連絡事項

１．８月行事予定について

６．承認事項

１．新入会員の承認について（承認）
第１種会員１名、第２種会員２名、第３種会員３名の入会について承認した。

２．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼について（承認）
・熊本県医療・保健・福祉団体協議会役員／熊本県医師会
浦田　健二　会長
任期
平成26年７月１日～平成28年６月30日
・熊本地域リハビリテーション支援協議会委員／熊本県医師会
小島　博文　副会長
松本　信久　理事
任期
平成26年７月１日～平成28年６月30日
・熊本県後期高齢者医療運営協議会委員／熊本県後期高齢者医療広域連合
中嶋　敬介　副会長
任期
平成26年10月１日～平成28年９月30日
・熊本県在宅医療連携体制検討協議会委員／熊本県医療政策課
松本　信久　理事
任期
平成26年４月１日～平成28年３月31日

以上、各関係機関・関係団体からなされている推薦依頼について、すべて承認した。

３．名義後援使用依頼について（承認）
・子育てすくすくこども博2014／株式会社テレビ熊本
・平成26年度「県民公開講座」／熊本県歯科衛生士会
・平成26年度黄色い羽根募金運動／熊本県移植医療推進財団
・子育て支援センター全国セミナー2014 in熊本／日本子ども・子育て支援センター連絡協議会
・日本臨床歯科CADCAM学会九州支部例会／日本臨床歯科CADCAM学会
・第52回熊本県精神保健福祉大会／熊本県精神保健福祉協会

以上の名義後援依頼について、すべて承認した。

４．その他
・熊本県学校保健会協力寄付金について（大林理事）

７．議題

１．定期便に係る同封取り扱い基準内規（案）について（承認）

文言を一部修正のうえ、原案通り承認した。

２．平成26年度熊本県委託事業に係る予算について（承認）
・平成26年度在宅歯科医療推進事業予算明細書（案）
・平成26年度むし歯予防対策事業予算明細書（案）

すべて原案通り承認した。

３．国税局管内税務指導者協議会への対応について（承認）

近年、同協議会への参加並びに協議会の自県開催を見送ってきたことから、協議会に留まり次年度開催を引き受けるか、離脱するかの選択をする必要が出てきた。運営も全国青色申告会から日本歯科医師会の税務・青色申告委員会に変わり、内容の見直しも行うなど、協議会が意義深いものとなるための改革も徐々になされていることから、協議会に留まり、次年度の熊本県開催を引き受けることとした。

４．新医療保険商品「メディカルＫｉｔＲ」の取扱いについて（一部承認）

東京海上日動あんしん生命株式会社からの依頼があった生命保険の取り扱いについて、並びに商品の紹介については承認した。なお、ライフパートナーの締結については、メリットよりデメリット（収入減）のほうが大きいと思われ導入は見送ることとした。

８．監事講評

熊本赤十字病院による病院地域医療連携に関する会議に出席した。コメディカルスタッフが多く参加しており、歯科関係者の出席は少ない会議であったが、出席していた牛島常務理事への質問が他の医科関係者への質問よりかなり多く、発言する機会も多かった。歯科の価値は歯科医師よりその他の医療関係者のほうが理解している部分もあると感じた。引き続き頑張ってほしい。（西野監事）

９．閉会：宮坂副会長

（広報　加藤　久雄）

委員会報告

今後の歯科医療の方向性

― 社会保険講演会 ―

社会保険

6 月14日（土）午後 3 時より県歯会館の 4 階ホールに於いて、「今後の歯科医療の方向性～平成26年度歯科診療報酬改定を踏まえて～」というテーマで、157名の参加者のもと厚生労働省保険局歯科医療管理官である田口円裕氏の講演会が行われた。

浦田会長の挨拶後に講演に移り、歯科保健医療を取り巻く状況と平成26年度歯科診療報酬改定の概要、今後の方向性についてのテーマで話が進んでいった。

田口管理官

田口管理官からは、まず、現在の歯科医療を取り巻く状況が説明された。平均残存歯数の増加や小児のう蝕歯数の減少、来院患者のうち65歳以上の患者の占める割合の増加等についてグラフを提示されながら話された。

次に、平成26年度歯科診療報酬改定の総括が行われ、現在の歯科医療の状況を考慮し、高齢化社会への対応、先進医療技術の保険導入等の推進を重要視し、点数改定を行う上で以下の 7 つの項目に沿って決定したとの事だった。

①消費税 8 ％への引き上げの対応
②在宅歯科医療の推進
③周術期における口腔管理の充実
④医科医療機関との連携（在宅・周術期）
⑤生活の質に配慮した歯科医療の充実（口腔機能の維持・向上に着目した歯科医療の評価）
⑥先進医療・新規医療技術の保険導入
⑦その他

その中でも、田口管理官は 5 番目の生活の質に配慮した歯科医療の充実（口腔機能の維持・向上に着目した歯科医療の評価）を強調されていた。その中で、まだまだ検査関係の保険導入が遅れている事を挙げられていた。先進医療に関してCAD/CAMやマイクロスコープによる歯根端切除術の保険導入も盛り込む事ができたが、それ以外の先進医療に関してはもっと学会等からの資料提供などが必要になってくるとの事だった。不十分な面も依然としてあるが、できる限り今改訂に盛り込んだと話された。

今後の方向性に関してもより一層、生活の質に配慮した項目の導入、先進医療や予防に関しても歯科医師会や学会の意見を拾い上げ反映していき、その上で国民の口腔機能の改善につなげていきたいと話された。

今後も患者のための保険医療の充実が進んでいく事を望む。　　　　（社保　野田和宏）

事業課報告

とても充実した内容の研修会

―第６回奥様医業経営塾―

恒例となった「奥様医業経営塾」が、昨年度同様、㈱リスクマネジメント・ラボラトリーの協力により、開催された。５月８日(木)、八木常務理事の挨拶で開講し、２週間ごとに下記の内容にて研修が行われた。

第１講　マネー講座（ローンの借り方、返し方、金融商品の選び方）
㈱リスクマネジメント・ラボラトリー
支店長　甲斐　大童　氏

第２講　確定申告書・決算書の見方
税理士法人熊和パートナーズ
代表社員　岡野　　訓　氏

第３講　クリニックのための人事労務
クロスフィールズ人材研究所
代表社労士　三浦　修　氏

第４講　クリニックに関わる税金・税務調査知識
税理士法人熊和パートナーズ
代表社員　岡野　　訓　氏

第５講　クリニックのための相続対策・まとめ
㈱リスクマネジメント・ラボラトリー
支店長　甲斐　大童　氏

薫風が髪をなびかす会議室。さわやかな初夏に初対面の挨拶。どなたの自己紹介にも「経営のことはよく分かりません」と少し緊張気味のご様子でしたが、第１講が終わる頃はみなさん笑顔でお帰りになった。第２講から、受講者同士は、「同じ悩みを抱える仲間」。知らない人はいないので、気兼ねなく、その時の「？」を聞き、単なる聴講だけでなく参加型の講義だった。最終日の７月３日、あいにくの大雨に見舞われ心配したが、無事、全員参加でき、八木常務理事による修了証授与にて閉講した。

この笑みが、経営塾成功の証

昨年の最終講の写真撮影を、たまたま来館の際ご覧になり、「一体何があっているのですか？」と、奥様医業経営塾を初めてご存知になり、「今度開催する時は是非教えて！」と１年待った奥様や、「昨年から、主人から行くように言われていて申し込んでいませんでした」と、申し込みに勇気を振り絞った奥様など、きっかけは様々。でも、最後は、
「今までハッキリした答えが出なかった部分が、今回スッキリしました！」
「若い時にこのような勉強があったらよかったのに…」
「もう少し詳しい内容で、また受講したい。」
「とても内容が充実していた。」
と、みなさん同じように、「受講してよかった」思いは一緒のようでした。恒例の写真撮影では、満面の笑みを湛える奥様方のお顔を見て、この経営塾が実のあるものになったと感じた。

次回は来年度を予定しています。その際は案内文書をお送りしますので、是非奥様のお手元にお渡しいただけることを先生方にお願いします。

（事務局　田尻　康代）

天草郡市歯科医師会

非常に分かりやすい講話に感動！

― むし歯予防講演会 ―

６月14日（土）午後３時より天草市民センターにて平成26年度天草市むし歯予防講演会が開催された。講師は県歯学校歯科担当理事である玉名郡市の大林裕明会員をお招きし、歯科関係者、市民にもとても分かりやすく講話して頂いた。歯の本数から始まり、乳幼児に対する歯磨きのコツ、むし歯、歯周病の症状、進行を時にはユーモアを交えながら、ノンストップで講話が進んでいった。特に歯周病が全身に及ぼす影響については、糖尿病、早産、未熟児等のリスクの話を、皆さん真剣に聞かれていた。そしてフッ化物洗口の話が、学校歯科担当であるゆえ最も熱が入っていたように思われた。保育園の先生方も何名か来られていたので、フッ化物洗口の有効性は十分に伝わったと思われる。途中蒲島知事、くまモン隊出演のフッ化物洗口推進のＤＶＤも流され、約２時間の講話が終了した。大林理事は、一般の方にも非常に分りやすいように

フッ化物の有効性を熱弁

話された。何より熊本県の子供のむし歯を減らしたいという熱意が伝わったと思う。午後６時からの天草郡市の還暦、古希を迎えた会員の懇親会にも参加して頂き、楽しいお酒を飲まれていた。また是非天草で講演をお願い致します。この場を借りまして、大林理事ありがとうございました。

（松原　崇士）

ご健康と、ご活躍を祈念して

― 長寿の会 ―

６月14日（土）午後６時より、天草市の新和荘海心において、天草郡市歯科医師会長寿の会が行われた。浜﨑献作会員、蓑田哲哉会員、伊東宏会員が古希、澤村克彦会員、松山宗利会員が還暦のお祝いを迎えた。３人の古希の会員には紫の頭巾とちゃんちゃんこを身に着けていただいた。写真撮影の後、山本会長よりお祝いの言葉があり、次いで古希の会員から一言ずついただいた。記念品贈呈の後、会はスタートし、今期から移管の大矢野地区の会員、先に行われた「むし歯予防講演会」でご講演いただいた県歯学校歯科委員会の大林裕明理事も参加され、盛大な会となった。古希を迎えられた全員がいまだ現役と言うことで、衰えを知らぬエネルギッシュな姿は、他の70歳を逸して、一層輝いているように思えた。これからもますます、ご活躍であろうと思う。

これからもずっと現役で頑張ってください。

（蓮田　政仁）

山鹿市歯科医師会

リコールを取り入れよう

―社保研修会―

6月20日(金)、山鹿市歯科医師会において県歯の中嶋敬介副会長を講師に迎えし社保研修会が行われた。

今回は、義歯の管理、歯周治療用装置、小児保隙装置、ＳＰＴ、小児の齲蝕多発傾向者へのフッ化物応用、ＣＡＤ／ＣＡＭ冠等、４月に行われた点数改定で新設された。また変更があった事項を中心に御講演頂いた。特に小児の齲蝕多発傾向者へのフッ化物応用については詳しく御説明頂いた。

少子高齢化が進み、来院患者さんの高齢者の割合は増加し、子供のカリエスは減少、歯科に来院される患者さんの年齢層は様変わりしてきている。各医院の来院患者さんの年齢層に合わせて、リコールの患者さんを増やす事が医院経営を安定させる。と社保だけでなく医院経営のアドバイスもあった。

詳細な説明の中嶋副会長

今回の社保研修会で学んだ正しい保険請求を、明日から診療に活かしていこうと思う。

（小林　聡）

上益城郡歯科医師会

通常総会、10年ぶりに山都町で開催

―通常総会―

6月21日(土) 午後５時30分より、上益城郡山都町（旧矢部町）の通潤山荘において、会員24名参加のもと、上益城郡歯科医師会の通常総会が行われた。

玉置孝信会長挨拶の後、江藤寛文会員が議長に選出がされ、総会は、粛々と進行した。

平成25年度の上益城郡歯科医師会には、三隅一公会員（嘉島町）と宮本徳郎会員（益城町）２名の新入会員があった。自己紹介があり、出席会員からの温かい歓迎を受けた。

今年の総会の特徴は、年度末の区切りが３月から６月へ変更になり、それに伴い、総会を含む多数の行事の日程の変更を余儀なくされることである。特に、毎年６月に開催される親睦旅行を兼ねた臨時総会の日程が決まらず、忘年会と臨時総会を合体させる案も出されたが、執行部一任ということで一件落着した。

最後に、理事でもある山都町の豊田彩会員による閉会挨拶で、無事終了した。

引き続き、別室で懇親会が行われた。山都町の坂本彰宏会員の乾杯により懇親会がスタートした。当日の山都町は、あいにくの大雨の中ではあったが、サッカーW杯への熱狂に負けじと、懇親会は、ハイテンションと化していった。雨の通潤橋を横目に、山の幸、海の幸に舌鼓をうち、地元の酒“蝉”を堪能し、会話もはずみ、会員の終わりなき返杯が、通潤山荘の冷酒が底をつくまで繰り返され、上益城郡歯科医師会会員の絆は、より深いものとなっていった。

玉置会長を囲んで

その後、地元の岩本知之会員、野田和宏会員の引率により、２次会へ移動。いつものように、マイクが目まぐるしく行きかいながら、最後は、会員一同での大合唱となり、楽しい夜は更けていった。

山都町での開催とあって、希望者は、そのまま通潤山荘に宿泊できることになっており、４部屋に分かれ、温泉もほどほどに、消灯となった。

これから新年度の１年、上益城郡歯科医師会会員一丸となり、各行事予定を頑張る決意をもって、通潤山荘での総会、懇親会は、滞りなく終った。

（工藤　智明）

郡市会報告

八代歯科医師会

いよいよ始まるフッ化物洗口

―定時総会―

6月21日（土）午後3時よりセレクトロイヤル八代において、平成26年度の定時総会が開催された。開会前に新入会員の後藤千恵会員の紹介があった。中山専務理事の進行のもと、上田龍吾副会長の開会の挨拶で始まった。続いて議長、副議長にそれぞれ上田博会員、水上会員が選出され、中川会長の挨拶が行われた。

木屋理事より会務報告、熊埜御堂理事より口腔保健センター休日歯科診療報告、続けて中山専務理事より代議員会報告、各委員会より報告があり、県や市の各委員会からの連絡事項、報告がなされた。

その後議事に移り、平成25年度の八代歯科医師会収支決算案についての議案が高田常務理事より説明され、野田監事の会計監査報告後、全会一致で承認可決された。

その他協議では、これから全小中学校で始まるフッ化物洗口のこと、定時総会を含めた6月の行事予定について協議された。

フッ化物洗口推進の協力をお願いします

最後に上野副会長の閉会の挨拶により、総会は無事終了した。

その後は懇親会が、八代市長や氷川町町長など来賓の方々を交えて行われた。県歯からは渡辺専務理事が参加され、会員らと親交を深めた。

最後は上三垣会員が一本締めを行い、上田龍吾副会長の閉会の挨拶で幕を閉じた。

（宮崎　修一）

熊本市歯科医師会

『今どきの接着』を見直す

―第一回学術講演会―

6月21日（土）午後3時より、熊本県歯科医師会館3F会議室にて平成26年度熊本市歯科医師会第一回学術講演会が開催された。

宮本会長の挨拶後、清村正弥会員の講演が行われた。

最初に『本日の結論、取扱説明書をよく読み、それに従う！』という結論を提示され、まず接着に関してボンディング、レジンセメントの種類、機序、取扱説明書の盲点などを説明された。エッチング、サンドブラスト、シラン処理などの前処理の必要性とポイントを解説して頂いた。

また後半では、ＭＴＡセメントとスーパーボンドとの比較、スーパーボンドの浮き上がり対策、ユニバーサルアドヒーシブの使用上の注意、ＺＯＯ®の使用法、ＣＲ充填時の知覚過敏対策、新しいフロアブルコンポジットレジンの特性と使い分けなど様々な接着、保存の方法について解説していただいた。

42名の会員の参加があった

日常の臨床において、常に行う接着やそれに伴う操作について盲点や勘所を分かりやすく説明していただき、参加者一同知識の研鑽になったと感じられた。講演は約2時間半にわたり行われ、最後に学術担当の大塚昭彦理事より感謝状の贈呈を行い、講演会を終了した。

（久木田　大）

菊池郡市歯科医師会

賛成多数で全議案可決

― 定時総会 ―

6月21日（土）午後4時より菊池国際ホテル笹乃家にて定時総会が行われた。明受専務理事の点呼後、髙木副会長より開会宣言があり、議長に原賀委員、副議長に松岡委員を選出、議事録署名人に荒木委員、新谷委員を指名、総会は開始された。

宮川会長挨拶後、明受専務理事より会務報告、各委員会理事より活動内容の概略の説明と報告事項がなされた。

次に新入会員3名の紹介と自己紹介があった。

・那須正義　会員
・竹内清嗣　会員
・吉浦浩史　会員

同時に3名の新入会員は稀なことで、これで会員数は69名の大所帯となった。

議事に移り、第1号議案から第3号議案までの説明がなされ、その後採決に移り、賛成多数で全議案が承認可決された。

その後の協議では、会館負担金の解釈取扱いが幾多の状況によって変わりうることが指摘された。また、会館隣接地において、隣の自動車屋さんとの協議の末会館私有地の一部舗装までは認めているが境界があいまいになっており、専門家を立ち合わせた上で同問題に対処することが確認された。最後に「歯とお口の健康展」において約400名の来場者があったが、光の森側より意見がなされていることを受け、会場の見直しの時期に来ているのではないか、との提案があった。

3名の新入会員を加え69名となった

総会では様々な協議があった

引き続き県歯社保委員会より田中文丸理事をお招きし、社保勉強会が開催された。

最後に南社保理事より謝辞が述べられ、盛況のうちに閉会となった。

定時総会、社保説明会に引き続き、別室にて懇親会が行われた。

工藤（謙）厚生理事の司会進行の下、髙木副会長の開会の辞、宮川会長の挨拶に続いて来賓の宮坂圭太県歯副会長、上野達郎菊池保健所所長から挨拶を頂いた。

次に3人の会員の還暦祝いが行われた。所用により林康博会員、林田豊会員は欠席となったが、代表して加藤泰三会員に記念品が贈呈された。

加藤会員より「若い頃は還暦と聞くとかなりしなびたイメージがあったのですが、いざ自分がなってみると、そこまでしなびてもいない様な気がします」との挨拶があった。

続いて工藤（晃）会員より乾杯の音頭があり、会食に入った。

その後、もう一人の来賓である市野浩司菊池保健所保健予防課参事より挨拶を頂いた。

会食では、新入会員が多かったこともあり、あちらこちらで膝を交えた会話が成されていたようである。

自己紹介や近況報告、雑談で会話は尽きないようであったが、時間の関係で増永副会長より閉会の辞があり、お開きとなった。

（阿久根　秀典）

郡市会報告

阿蘇郡市歯科医師会

新入会員と講師をお迎えして

― 通常総会及び社保講習会 ―

6月21日(土) 午後4時から県歯会館に於いて、通常総会及び社保講習会が行われた。

市原会長の挨拶の後、田上副会長を議長に選出し総会が始まった。

まず、会務、会計、会計監査に関する報告があり、そして第1種及び第2種新入会員の承認を求める件、平成25年度会務及び会計決算の承認を求める件、平成26年度事業計画（案）の承認を求める件、平成26年度会計予算（案）の承認を認める件、規約の一部改正（案）の承認を求める件、以上の議事が滞りなく承認された。

また今年は田村尚子（第1種会員）田代琢二（第2種会員）お二人を新入会員として迎えた。

総会終了後には社保講習会が行われ講師に中嶋敬介副会長、椿　誠社保担当理事をお迎えして、約1時間、義歯管理料、訪問診療、ＣＡＤ／ＣＡＭ冠、歯周治療用装置、Ｃ管理、ＳＰＴ等について分かりやすく、効率の良い治療の進め方を交えて説明をいただいた。

本年度総決算の総会

その後会場を「紅蘭亭」に移して中嶋、椿両講師もご参加いただき懇親会が開かれ、その席上でも社保関連の質問が多く出て、両講師には詳しく回答をいただいた。

（厏谷　真）

下益城郡歯科医師会

いろんな話題で情報交換

― 通常総会 ―

6月26日(木) 通常総会が7時30分より四川料理　大明天にて会員18名が出席して行われた。吉永会長の挨拶から始まり会計及び監査報告、会務報告、今年度事業計画、委員会報告と進んだ。

この10月より小学校でのフッ化物洗口が開始されるにあたり、主に学校保健の話題メインに行われた。特にフッ化物の安全性、熊本県の児童齲蝕罹患率の高さ、集団で行う事の重要性について説明して欲しいとのことであった。最近では保育園等でのフッ化物洗口が浸透している事が説明会を容易に進める助けになればと思う。

歯科、医科の連携等々の話題で時間が超過する程盛会となった。今回は18名の会員が集まり、色んな話題で情報交換が出来、非常に有意義な会であった。

話題豊富な今年の総会

（田染　直子）

玉名郡市歯科医師会

パーフェクト300を目指して！ストレス発散!!

― ボーリング大会 ―

　６月27日(金) 午後７時より小雨降る中、玉名司ボウルにて恒例のボウリング大会が開催された。例年通りこの大会の懇親会では、各医院の（５、10、15、20年の）永年勤続スタッフ表彰も一緒に行われた。

　毎年の事だが会員もスタッフも日頃のストレス、鬱憤、モヤモヤを重いボールを思い切り投げて、ピンを砕くようにはじけさせて発散したようだ。黄色い歓声の中、笑顔のハイタッチやガッツポーズが多く見られ、大会はアッと言う間に終わった。結果は『個人優勝』春野惟一、２位　山下由子（小林歯科)、３位　菅原加奈子（大林歯科)、『団体優勝』春野歯科、２位　もり歯科、３位　大林歯科だった。司ロイヤルホテルに移動して懇親会、表彰式、永年勤続表彰が行われた。永年勤続表彰は20年勤続３名　高本（こやなぎ歯科)、戸上（大林歯科)、山下(小林歯科)、他15年３名、10年４名、５年９名の合計19名の皆さんが森会長から記念品を授与された。

　懇親会は喉の渇きを一気に潤し、美味しい料理も短時間でなくなる勢いで盛り上がった。恒例の会長とのジャンケン大会では激戦の中、ながひろ歯科スタッフの池田加奈子さんが豪華メロンをゲットした。

森会長との「じゃんけん」企画で盛り上がる

　厚生委員会、医療管理委員会の先生方の努力で益々このボウリング大会が継続されることを願い、今年も無事に終了した。皆さんお疲れ様でした。　　　　　　　　（春野　惟一）

荒尾市歯科医師会

新執行部初の通常総会

― 通常総会＆懇親会 ―

　７月５日(土) 午後５時30分よりホテルニューまるよしにて通常総会、午後６時30分より懇親会が行われた。

　７月新年度になって初めての開催となったが、北野正民会員を議長として選出後、山本会長の挨拶、その中で医科歯科連携や医療連携事業の推進が進んだこと、フッ化物洗口事業がモデル校の決定まで進んだことは各理事、会員の協力でこの１年間で行うことができた事に関する謝辞を述べられた。

　そして平成25年度会務、会計、監査、県歯代議員会に関しての報告、平成24年度各種会計決算（案)、平成26年度事業計画（案)、各種予算(案)、平成26年度会費＆負担金の賦課額・賦課率徴収方法（案)、定款・諸規則の一部改正(案) に対する議事は賛成多数で無事全て承認、可決された。

　一方、協議では歯科訪問診療依頼マニュアル作成のため、本年度中に準備委員会を立ち上げることになった。

総会風景

　また懇親会では浦田県歯会会長の代理として渡辺専務理事をはじめ、前畑荒尾市長、野田毅衆議院議員といった本会にご支援ご支持をいただいている各方面の来賓の方々にも多数出席頂き、地域社会に貢献するための意見交換を行い、親睦を深める事が出来た。　　　（坂田　輝之）

宇土郡市歯科医師会

親子でフッ化物洗口体験

― 歯とお口の健康衛生週間イベント ―

6月7日(土) 宇土シティーセンターコートにおいて歯の衛生週間イベントを開催した。午後1時30分から5時30分まで、交代で会員歯科医師10名と歯科衛生士6名が参加し、パネルの展示、はがきクイズ記入、フッ素塗布、ブラッシング指導、歯の健康相談、位相差顕微鏡による口腔細菌チェック、さらに今年は宇城・宇土・下益城の歯科衛生士会の協力のもと、フッ化物洗口体験も実施した。

来年度の小中学校でのフッ化物洗口実施に向けた取り組みが各地で行われている中、このようなイベントで実際に体験することで子どもたちや保護者にフッ化物の安全性と効果をアピールできたのは良かったと思う。会場には多くの家族連れが来場し大いに盛り上がった。位相差顕微鏡の細菌チェックではミュータンス菌の動く様子を見て子供も大人も、本当にこんなにいるのかと、驚いていた。来場者総数は132名と、昨年に比べると多く次回も地域住民の方々に更に関心を持ってもらえるよう引き続き体験型コーナーを実施していきたい。

むし歯ゼロ目指して!!

（坂口　泰子）

お知らせ

第67回九州歯科医学大会in MIYAZAKI

日　　時　　平成26年11月8日(土)　午後1時30分～午後5時
（講演は午後2時15分～午後4時50分）
11月9日(日)　厚生行事（俳句のみ19日開催）

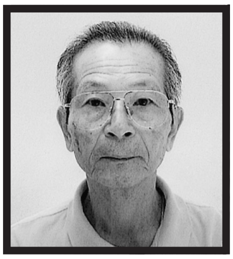
場　　所　　宮崎観光ホテル　宮崎市松山1-1-1　TEL 0985-27-1212

基調講演　「大学教授がすすめる長生き健康法　～世界一受けたい授業から～」
九州歯科大学副学長・附属病院長・老年障害者歯科学分野教授　柿木保明 氏

特別講演　「夢をかなえる生き方」
スポーツキャスター・元プロテニスプレーヤー　杉山　愛 氏

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



吉田　皓一 先生
平成26年７月２日　ご逝去　75歳

- 郡　市　名：八代
- 入会年月日：昭和42年６月22日

蓮田　政仁 先生
平成26年７月24日　ご逝去　33歳

- 郡　市　名：天草郡市
- 入会年月日：平成23年４月27日

重要　お知らせ

駐車場のご利用案内

①　口腔保健センター専用駐車場は、センター診療日（火・木・土）はご利用できません。
②　学院側駐車場は、後方から駐車ください。
　　また、カギは必ずボードにお掛け下さいますようお願いいたします。

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員

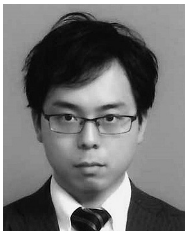
田村　尚子
（タムラ　ナオコ）

阿蘇郡南阿蘇村河陰3790-1

さくら歯科

①健康です。２年前に突然…入院・手術を受けることになり、１ヶ月ほど医院を休むことになりました。改めて健康の大切さを知るとともに、自分の命には限りがあり、他の人の助けで生かされているのだと感じました。限りある時間の中で、一生懸命に患者さんの健康に貢献していきたいと思います。
②基本をしっかり守った診療、１つ１つを確実に行い、その患者さんのためには何が必要であるかを見極める（１本の歯でも、その歯を保存するために最善をつくす。）木を見て森も見る診察。全身の健康を考えた歯科診療。
③女性ばかりの診療所ですので、話しやすい雰囲気なのか、色々な悩み事をうちあけられることが多いです。出来るだけ傾聴するようにしてます。もし希望があれば的確なアドバイスをして、専門医を紹介するようにしています。歯科診療以外にも地域の役に立てば良いと思います。
④患者さんの笑顔のために貢献していきたい。

第２種会員



田代　琢二
（タシロ　タクジ）

熊本県阿蘇市黒川1251-1

田代歯科医院

①咬合回復、再構成
②主訴の改善を第一とし、さらに一口腔単位で治療計画を提案し、それを実践することだと考えます。
③患者様一人一人の生活に密着し、寄り添った治療。
④患者様の主訴に対して様々な治療方法を提案し、治療後はQOL向上の一助となるよう努めていきたいと思っております。

緒方　秀則
（オガタ　ヒデノリ）

熊本市中央区西子飼町4-17

子飼歯科医院

①効率よく満足のいく過ごし方（仕事、家庭、趣味）について
②ＥＭＢＩに基づいた範囲で、患者さんの希望に沿えるような、満足度の高い診療を目指したい。
③非常に分かりやすい（例えのある）説明
④より患者さんの心をつかめる様な技術、魅力をつけたい。

第３種会員

永井　孝信
（ナガイ　タカノブ）

宇城市松橋町
浦川内824-8
吉永歯科医院

毛利　收孝
（モウリ　ノブタカ）

宇城市松橋町
浦川内824-8
吉永歯科医院

園田　晋平
（ソノダ　シンペイ）

宇城市松橋町
浦川内824-8
吉永歯科医院

会　務　報　告

自　平成26年６月10日
至　平成26年７月16日

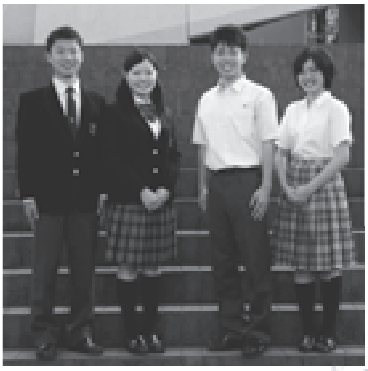
所管	日付	摘要	出席
総務	６月10日	第３回日歯議事運営特別委員会（日歯会館）	浦田会長
	11日	新財政支援制度意見交換会 （１）新財政支援制度事業内容についての打ち合せ・確認	小島・宮坂副会長、渡辺専務理事、伊藤学院長、八木・牛島常務理事、松本理事、高松熊本市歯会専務理事
	12日	県・天草市総合防災訓練第１回全体会議（天草市民センター） 県・天草市総合防災訓練に係る概要説明	天草郡市・山本会長
		本会事業・会計監査 平成25年度事業・決算監査	久々山・西野監事、浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、八木常務理事
		第２回副会長会議	浦田会長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事
		第13回理事会 【承認事項】（１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（３）名義後援使用依頼 【議題】（１）平成25年度熊本県歯科医師会会計決算（案）（２）定時代議員会日程資料（３）安心・安全歯科医療推進制度基準達成証及び同ポスターの作成　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長、中村代議員会議長、市原代議員会副議長、福岡弁護士、吉永会計士
	13日	熊本民事調停協会連合会総会（ＫＫＲホテル）	前野会員
	14日	天草郡市歯会長寿会懇親会（天草市）	大林理事
		熊歯野球部厄入りお祝い会（熊本市）	渡辺専務理事
	18日	新財政支援制度打合せ会 （１）新財政支援制度についての歯科衛生士会との打合せ	宮坂副会長、牛島常務理事、松本理事
	19日	第176回日歯定時代議員会（第１日目）（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
		熊本地裁・簡易裁判所調停委員勉強会（熊本地方裁判所）	前野会員
	20日	第176回日歯定時代議員会（第２日目）（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
	21日	八代歯会定時総会懇親会（セレクトロイヤル八代）	渡辺専務理事
		阿蘇郡市歯科医師会通常総会懇親会（紅蘭亭）	中嶋副会長、椿理事
		菊池郡市歯会通常総会（菊池国際ホテル「笹の家」）	宮坂副会長、田中理事
	22日	社会歯科学研究会総会・公開研究集会（東京歯科大学）	浦田会長、小島副会長、田上・牛島常務理事
	23日	県総合保健センター臨時理事会（ホテル熊本テルサ）	浦田会長
	24日	県議会議員との懇談会（熊本市） （１）県議会議員15名との懇談会	浦田会長他常務理事以上全役員、加藤・松本・椿理事、伊藤学院長、松岡センター長、澤田事務局長
	25日	諸規則・規程改正検討臨時委員会打合せ	荒木委員長
		第23回常務理事会 （１）第１回九地連協議会の提出協議題（２）国税局管内税務指導者協議会への対応（３）新医療保険商品「メディカルKitR」の取扱い　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
	26日	くま歯キャラバン隊（八代）（八代口腔保健センター） 受講者：41名	宮崎学歯委員
	27日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
	28日	定時代議員会 ［議事］第１号～第４号議案 ［協議］（１）時局対策	中村議長、市原副議長他全議員、浦田会長他宮坂副会長を除く全役員
		第28回県警察医会総会・懇親会（ニュースカイホテル）	伊藤学院長
		愛知学院大学歯学部同窓会熊本支部総会（熊本市）	浦田会長、小島副会長
	29日	月次監査 ５月末現況監査	久々山・西野監事
		伊東歯科口腔病院創立75周年・連携医療感謝の集い（ホテル日航熊本）	浦田会長
	30日	職員夏期賞与支給式	浦田会長
		三島良之氏「第52代熊本市議会議長」就任を祝う会（熊本ホテルキャッスル）	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、牛島常務理事、松本理事
	７月１日	職員辞令交付式	浦田会長
		第24回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）TOOTH FAIRYからの歯科ボランティア募集（３）既存生活保護法指定医療機関の指定再申請　ほか	浦田会長他小島・宮坂副会長を除く常務理事以上全役員
	４日	故吉田皓一会員（八代）告別式弔辞奉呈（八代市）	浦田会長
		くま歯キャラバン隊（宇土郡市）（宇土市民会館） 受講者：14名	大林理事、桐野社保副委員長
	５日	荒尾市歯会通常総会懇親会（ホテルニューまるよし）	渡辺専務理事
		熊本市歯会親睦大会（熊本ホテルキャッスル）	浦田会長
	７日	県医療対策協議会（熊本テルサ）	浦田会長
	８日	第５回諸規則・規程改正検討臨時委員会	荒木委員長他全委員
	９日	支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
	16日	第25回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）サンスターからの共同事業の企画提案（３）平成26年度熊本県委託事業に係る予算　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、椿理事

所管	日付	摘要	出席
学術	６月20日	学術委員会 （１）７／27救急救命講演会スケジュール確認（２）ＧＣ共催学術講演会スケジュール確認（３）骨粗鬆症ポスター改定案　ほか	井上理事、堀川委員長他全委員
社会保険	６月11日	社会保険個別相談会（大津町） 相談者：１名	隈井委員
		社会保険小委員会（玉名市） （１）保険診療ハンドブック	田中理事、桐野副委員長
	12日	保健個別指導（KKRホテル）	桐野副委員長、渡辺・山口委員
	14日	社会保険講演会 受講者：157名 演題：今後の歯科医療の方向性～平成26年度歯科診療報酬改定を踏まえて～ 講師：厚生労働省保険局　歯科医療管理官　田口　円裕　先生	浦田会長、中島副会長、田中・椿理事、清水委員長他４委員
	20日	山鹿市歯会社会保険研修会（山鹿市歯会事務所）	中嶋副会長
	21日	阿蘇郡市歯会社会保険研修会	中嶋副会長、椿理事
		菊池郡市歯会社会保険説明会（菊池国際ホテル「笹の家」）	田中理事
	28日	社会保険個別相談会 相談者：１名	桐野副委員長他２委員
		社会保険委員会 （１）会員向け発行物（２）指導立会者・個別相談会日程（３）各郡市社保担当者会議　ほか	中嶋副会長、田中・椿理事、清水委員長他11委員
	７月４日	レセプトチェックセンター（荒尾市） 相談者：１名	田中理事
	７日	荒尾市歯会社会保険研修会（荒尾市中央公民館）	橋本副委員長
	12日	各郡市社会保険担当者会議	中嶋副会長、田中・椿理事、清水委員長他全委員
地域保健	６月14日	地域保健小委員会 （１）講演用スライド（２）協会けんぽにおける健診事業（３）すくすく子ども博　ほか	田上常務理事、川瀬委員長他４委員
	16日	県健康づくり県民会議（県庁）	宮坂副会長
	25日	熊本市歯会糖尿病・歯周病医療連携事業説明会	田上常務理事
広報	６月16日	広報小委員会 （１）会報７月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
	23日	広報小委員会 （１）会報７月号・第１回校正	加藤理事、佐藤委員長他３委員
	28日	定時代議員会取材	佐藤委員長、永廣委員
	30日	広報委員会 （１）会報７月号・第２回校正	加藤理事、佐藤委員長他１委員
	７月15日	広報委員会 （１）会報８月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
学校歯科	６月19日	県PTA教育振興財団審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
		歯及び口腔の健康づくり指導（宇城市役所） フッ化物洗口説明会	東田会員
	20日	県学校保健会定時評議員会（熊本交通センターホテル）	大林理事、河原委員長
		県学校保健会臨時理事会（熊本交通センターホテル）	宮坂副会長
	24日	第85回日学歯総会（日歯会館）	大林理事
	25日	県学校保健功労表彰並びに学校保健及び学校安全表彰審査会、県学校保健会表彰審査会(県庁)	宮坂副会長
	27日	歯及び口腔の健康づくり指導（小国町山村開発センター） フッ化物洗口説明	庯谷会員
	７月１日	歯及び口腔の健康づくり指導（日奈久小学校） PTA全体研修	日奈久小学校歯科医
	２日	歯及び口腔の健康づくり指導（八千把小学校） フッ化物洗口説明会	宮﨑会員
		学校歯科員会 フッ化物洗口Ｑ＆Ａ検討	宮坂副会長、渡辺専務理事、大林理事、河原委員長他全委員
	３日	歯及び口腔の健康づくり指導（宇城市立青梅小学校） フッ化物洗口実施説明会	古田会員
		歯及び口腔の健康づくり指導（鏡西部小学校） フッ化物洗口に係る保護者対象の説明会	上田会員
		歯及び口腔の健康づくり指導（小川小学校） フッ化物洗口説明会	東田会員
	４日	歯及び口腔の健康づくり指導（文政小学校） PTA研修会	上田会員
		歯及び口腔の健康づくり指導（宇城市立河上小学校） フッ化物洗口保護者説明会	東田会員
	10日	歯及び口腔の健康づくり指導（二見小学校） PTA全体会	高野会員
	16日	歯及び口腔の健康づくり指導（八代市立鏡中学校） フッ化物洗口保護者説明会	上田会員

所管	日付	摘要	出席
医療対策	６月25日	医療対策委員会 （１）事例報告検討（２）各郡市医療相談担当者会議（３）九州各県医療相談担当者会議　ほか	冨屋理事、岡田委員長他全委員
	７月11日	医療相談 紛争事例の協議	冨屋理事、岡田委員長、原田委員
		医療対策小委員会 （１）各郡市担当者会	永松・五島委員
	16日	医療対策委員会 （１）事例報告検討（２）郡市医療相談担当者会（３）委員提出協議題　ほか	冨屋理事、岡田委員長他全委員
センター・介護	６月13日	熊本市中央税務課視察（口腔保健センター）	
	17日	障がい者歯科勉強会 講師：山川摩利子先生	センター出務歯科医師５名、衛生士６名
	19日	委託事業打合せ （１）平成26年度在宅歯科医療推進事業（２）業務内容の確認（３）普及啓発の資料の配布先	田上常務理事、松本理事
	26日	九州・山口口腔ケアシンポジウム打合せ	八木・牛島常務理事、松本理事、中島健会員他４名
	28日	在宅歯科医療推進事業ワーキング委員会 在宅歯科医療推進事業について	田上常務理事、松本理事、平井委員長他全委員
	７月１日	センターカルテ・会計チェック	松岡センター長
	５日	在宅歯科医療研修会 受講者：134名 講師：河原英雄先生	浦田会長、小島副会長、牛島常務理事、松本理事他委員６名
	８日	障がい者歯科勉強会 講師：山川摩利子先生	センター出務歯科医師４名、衛生士６名
	10日	委託事業打合せ 委託事業の業務（１）訪問歯科診療に必要な評価診断・技術等の研修会の開催（２）パンフレット郵送（３）在宅歯科医療における他職種との連携	田上常務理事、松本理事、平井委員長、松岡委員
総務・厚生・医療管理	６月10日	熊本託麻台病院との医科歯科病診連携打合せ	牛島常務理事
	13日	総務・厚生・医療管理委員会 （１）がん医科歯科連携事業（２）ＤＨ、ＤＡ、ＤＴ業務範囲（３）フイルムバッチ　ほか	牛島常務理事、池嶋委員長他全委員
	17日	県がん診療連携協議会第20回相談支援・情報連携部会（熊本大学医学部附属病院）	牛島常務理事
	19日	がん連携運営協議会（熊本南病院）	牛島常務理事
	24日	がん連携運営説明会（看護師向け）（くまもと森都総合病院）	牛島常務理事
	７月１日	県健康づくり県民会議（熊本テルサ）	牛島常務理事
	10日	総務・厚生・医療管理小委員会 （１）医療管理講演会（２）医療管理だより（３）歯科衛生士就職説明会	牛島常務理事、池嶋委員長
	11日	がん連携運営説明会（荒尾市民病院）	牛島常務理事、荒尾市歯会・田中専務理事
学院	６月18日	新財政支援制度打合せ会	伊藤学院長
	７月11日	第１回学院講師定年・選定基準検討委員会	逢坂副学院長、八木常務理事、弘中教務部長、玉置・林教務委員
	15日	新財政支援制度に対する県との打合せ（熊本県庁）	伊藤学院長
	16日	学院研修旅行（至19日）（台湾） 第49期生：53名	伊藤学院長他２名
国保組合	６月18日	第２回全歯連調査委員会（神奈川県歯科保健総合センター）	桑田常務理事
	23日	国保組合監査	原田・片山監事、浦田理事長、桑田常務理事
		第２回国保理事会 （１）役員退職金及び功労金支給規程の一部改正（案）（２）平成25年度決算（３）平成26年度補正予算（案）　ほか	浦田理事長他全役員
	25日	全協事務（局）長研修会（東京・全国町村会館）	田代課長補佐
	７月３日	全協理事長・役員研修会（アルカディア市ヶ谷）	浦田理事長
	15日	県国保連合会通常総会（KKRホテル熊本）	浦田理事長
事業課	６月19日	第６回奥様医業経営塾第４講	
	７月３日	第６回奥様医業経営塾第５講	八木常務理事

医・歯学部現役合格は「全寮制」の秀明から

知力が先伸びする秀明教育



特　色

優れた人間形成のための全寮制

- ■月曜登校金曜帰宅の４泊５日制
- ■冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- ■24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ■ムリなく理解できる到達度別学習
- ■ムラをなくす秀明検定テスト
- ■毎日３時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- ■資格と経験のあるイギリス人スタッフ（専任9名）
- ■イギリス英語研修（中学で２週間、高校で４週間）
- ■全生徒が英検にチャレンジ

創立以来の合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	192
北海道大学	2	自治医科大学	2	東北大学	1	昭和大学	61
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	愛知学院大学	15
名古屋大学	2	日本医科大学	37	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	18
大阪大学	1	東京慈恵会医科大学	21	新潟大学	3	北海道医療大学	42
九州大学	1	順天堂大学	53	岡山大学	1	岩手医科大学	34
東京医科歯科大学	1	昭和大学	61	広島大学	2	奥羽大学	102
千葉大学	6	日本大学	72	徳島大学	1	明海大学	151
筑波大学	2	東京医科大学	53	長崎大学	2	神奈川歯科大学	78
群馬大学	5	東邦大学	82	鹿児島大学	2	鶴見大学	86
新潟大学	6	東京女子医科大学	13	九州歯科大学	4	松本歯科大学	81
防衛医科大学校	10	獨協医科大学	132	東京歯科大学	73	朝日大学	34
上記以外、国公立 18 大学 67 名、私立 17 大学 780 名				日本大学・歯、松戸歯	140	福岡歯科大学	2

※数字は1982年～2014年度の延べ人数※順不同

地区別学校説明会

詳細は本校ホームページでご確認下さい。

- 御茶ノ水 … 9月20日㊏・27日㊏
- 名古屋・静岡・横浜・高崎・新潟 … 9月21日㊐
- 水戸・宇都宮・郡山 … 9月28日㊐

学校法人　秀明学園　　進学相談・学校見学随時受付中

秀明中学・高等学校

〒350-1175　埼玉県川越市笠幡4792　☎049-232-3311（入試室直通）　http://www.shumei.ac.jp　秀明学園　検索

会員専用グループ保険のご案内

随時加入
募集中!!

グループ保険 Ⅰ 団体定期保険 Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。

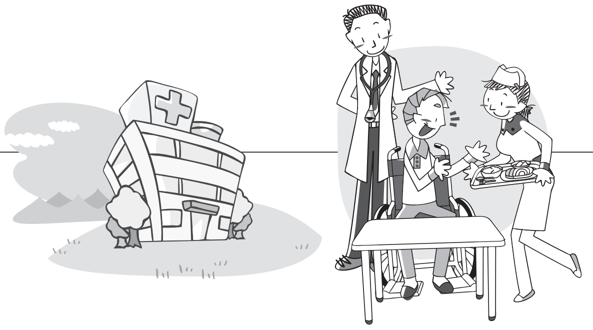
② 高度障害保険金･障害給付金も準備されます

③ 最高 75歳まで継続更新可能

④ 入院給付金（傷害のみ）の保障もあり

35年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で会員のために継続している福利厚生制度です。

随時加入できます



Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格でプラスできます！

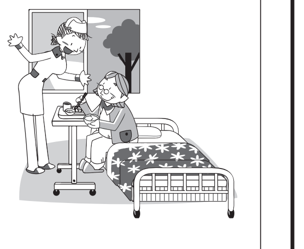
① 疾病・傷害、いずれも保障の対象！

② 入院給付金は１日目からお支払します

③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払（１入院は60日まで）

④ 最高89歳まで継続更新可能

⑤ 配偶者･お子様もご加入可能



この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金として加入者全員に還元しています。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：田尻　TEL096-343-8020

8020歯からはじめる。笑顔ヘルC

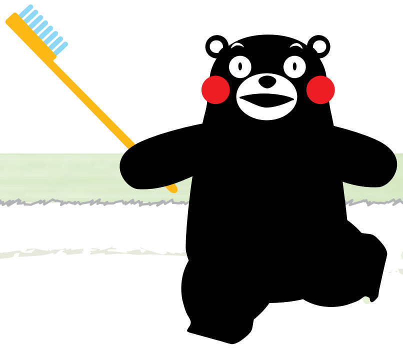
9 行事予定 September

2日（火）	第28回常務理事会
16日（火）	第29回常務理事会
20日（土）	第1回各郡市会長・専務理事連絡会議
24日（水）	第16回理事会

安心・安全歯科医療推進制度ロゴマーク

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

三輪休雪（壽雪）作「卑弥呼山」



くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
©2010 熊本県くまモン #1086

編集後記

夏本番である。

今月が誕生月だけに夏男と自認している。

しかしお天道様とは（とも?）相性が悪いらしく、先日ゴルフで自身にとってベスグロ（ゴルフ用語、フィギュアでいうならパーソナルベスト）がかかっていたのに大雨にたたられ、気合いが途切れ1打及ばなかったりする、いわゆる「雨男」である一方で、先月の台風、マスコミ情報を頼りすぎて、午前中休診にしたらその影響はほとんど無く、通常業務ができなかったりと今までここぞと言うときに天候に左右されっぱなしである。

昔と違い、地球規模で天候は予測出来るようになり高確率で当たる時代である。しかしそこから得られる情報をどう判断し、自己責任でどう行動すべきか考えるのがやはり大人であり、理系男子と思う。　（T.S）

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
August 2014 No.700

■発行日／2014年8月15日発行　■発行人／浦田　健二
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020　FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷